

## 盛岡市向中野小学校区教育振興協議会

- 震災を超えて・新たな教育課題への取組
- 組織の見直し・地域コミュニティ再生の取組
  - PDCAサイクルによる推進の取組
    - 年間を通じた全県共通課題・モデルプログラムの取組
  - 地域ぐるみによる「いわての復興教育」の取組
    - 防災教育・被災地支援交流・地域を担う人材育成の取組

お年寄りとの和菓子作り



## 『スマイル・プロジェクト』の推進により、子ども達を笑顔に！

～向中野小学校の開校に伴う 家庭・地域社会が連携した教育活動の展開～

### 1 地域の教育課題

- ・H24.2 町内会区割編成、H24.3 町内会や子供の分離新設に伴う組織体制の整備
  - ・H24.4 「向中野小学校」開校に伴う連携体制の確立
- ＜課題の裏付けデータ＞
- H21～23 年度 向中野小開校に向けての準備  
 H23.4 本宮小の児童数激増 1,100人33学級  
 H24.4 向中野小の開校  
 (向中野小398人 本宮小784人)  
 ⇒6年後 H30.4 向中野小754人

### 2 役割分担と年間の計画

- 課題解決のためのそれぞれの役割
- ＜子ども＞ 校訓「宝積」の実践化に向け、発達段階に応じた行動の在り方
- ＜保護者＞ 新設校を支えるため、地域との連携を図ること。
- ＜先生＞ 新設校として、学校の教育方針の啓発を図り、まなびフェストの方向性を家庭・地域との共同認識に立ち推進すること。
- ＜地域＞ 新設校を支えるため、保護者との連携を図ること。
- ＜行政＞ 新設校「向中野小」の基盤作りのため、施設や環境整備の充実を図ること。
- 課題解決のための年間の取組
- ・「宝積」の心をもったひとつづくりの具現化
  - ・PTA 組織の確立とPTA 活動の企画運営
  - ・新しい学校づくりをめざす地域コミュニティの基点づくり
  - ・学校の地域連携事業への積極的な参加
  - ・「スマイル・プロジェクト」への支援  
開校式、校歌・校章制定委員会

### 3 取組の様子

- (1) スマイル1 (地域連携行事) の取組
- ・学校行事でのアンケート等の評価
  - ・学年の発達段階に応じた「復興教育」の展開  
「宝積」の心をもったひとつづくり  
幼稚園・中学校・高等学校との連携  
沿岸地区の小学校との交流
  - ・「スマイル・スクール」の開催  
教職員を講師にした地域連携行事  
デジタルカメラ教室 俳句教室
- (2) スマイル2 の取組
- ・「まなびフェスト」の取組  
向中野小学校の「三大スマイル」  
「学習・黙働・礼儀」  
よい子のスマイル・ルール 10 の確立
- (3) スマイル3 の取組
- ・安全&安心対策  
毎日、登校や下校での児童の見守り  
地区見守り隊の結成、保護者の参加
- (4) スマイル4 の取組
- ・校歌&校章制定委員会  
校歌の募集、作曲の依頼、決定  
校章の募集、決定
  - ・各種ボランティア活動  
読み聞かせ、環境整備、  
教育活動の補助、放課後学習支援 など

### 4 課題解決を判断する評価の方法

- (1) 学校行事に対する評価として
- ・パブリックコメント制の導入  
運動会への児童の取組、プログラム など
- (2) 学校経営に対する評価として
- ・「スマイル・プロジェクト」委員の意見収集
  - ・評価結果の公表
- (3) その他 家族で考える校長先生からの宿題
- ・あきらめない心 ・賢治の生き方
  - ・一秒の言葉 ・校章を考えよう
  - ・名前の由来 ・横断幕のテーマを考えよう